

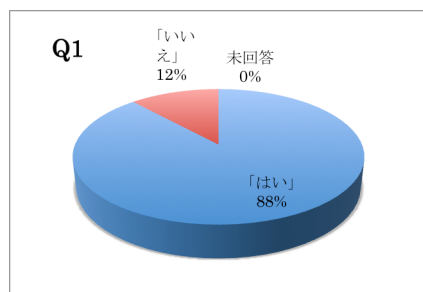
第4回 中四国若手 CE 合宿アンケート集計結果

日時：2010年9月10日（金）～11日（土）

場所：倉敷シーサイドホテル

参加者数：77名（有効回答数：51名分）

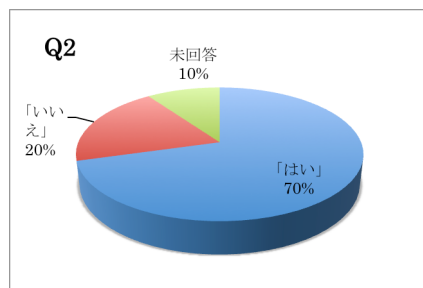
Q1) 合宿の開催時期は適切でしたか？



- ・ 8月の方がよかった（学生）
- ・ 帰省時期にかぶっていたため、もう少し遅い時期が良かった（学生）
- ・ 夏期休暇中に連絡が来た場合は混乱が生じる。なるべく休日は避けてもらいたい（企業）
- ・ 化学工学会と時期が重なっていて準備がしんどかった（学生2件）
- ・ 化学工学会と時期が近かったが、一人が両方に参加することは困難なため障害にはならなかった（企業）
- ・ 化学工学会と時期が近かったが、モチベーションが高まっていたため良かった（学生）
- ・ 化学工学会が終わった直後が良いのかも（教員）
- ・ 9月中旬以降は学会が集中するため8月末～9月初めが良い（教員）

- ・ 学会など忙しい時期ではあるが、B4～M2まで幅広く参加できる時期として9月は適切（企業）
- ・ 大学と企業の両方に配慮された日程なので良いのでは（教員）
- ・ M1学生のカスケードを考えると適切（企業）
- ・ M1はインターンシップがあり8月の参加は難しいので9月開催は最適（学生）
- ・ インターンシップや定期研修時期とずれているので良い（企業2件）
- ・ リクルートの立場で言うと、学生が就職を真剣に考え始める時期が最適だが、化学工学者の仕事の内容を理解してもらうという意味では、就職について考え始めるこの時期が良かったと思う（企業）
- ・ 欲を言えばM1が就職を意識し始める10月下旬～11月初めくらいが良い（企業）
- ・ 学生の夏休みに合わせた企画だと考えています（企業）
- ・ 金～土曜日での開催は参加しやすい（企業2件）
- ・ 講義がないので8月か9月が良い（学生）
- ・ 夏終盤で気を引き締める意味で良かった（学生）
- ・ 月末、年末でなければ良い（企業）
- ・ 連休は外した方が良い（企業）
- ・ ビールを飲むには良い時期だった。

Q2) 工場見学は有益でしたか？

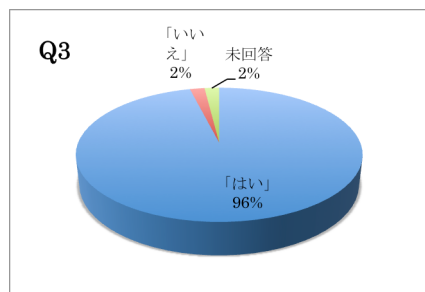


- ・ 旭化成の教育システム AOA は興味深かった（企業2件）
- ・ 他社の安全対応の仕方などを設備を通して見られたのは良かった（企業）
- ・ 水島コンビナートの概要を知れたことは有益であった（企業）
- ・ 開示できる範囲で代表的なプロセスを学ぶ機会があればベスト（企業）
- ・ バスからだったが色んなプラントが見れて良かった（学生）
- ・ 他社の工場に入る機会は滅多にないので刺激になって良かった（企業多数）
- ・ やむを得ないと思うが、実際の現場や内部を見ることができず残念だった（多数）
- ・ 企業関係者はバスからの見学のみだと思っていたが、現場オペレーターの教育システムなど見学できて参考になった（企業）

- ・ 企業関係者がいると難しいと思うが、学生さんには是非工場がどんなものか見てもらえる機会があれば良いと思った（企業多数）
- ・ 実際に見ることでできない化学プラントを見学できて非常に有益だった（多数）
- ・ 車内からの見学ではあまり細部までよく分からなかった（教員）
- ・ 徒歩で回ってみたかった（教員）
- ・ 非常に暑い時期だったのでバスでの見学は助かった（学生）
- ・ 学生にとって化学工学が社会でどのように役立っているか分かりやすかった（教員）
- ・ 実際に化学工学がどう生かされているのか勉強できて非常に良かった（学生多数）
- ・ マイクの調子が悪くバスの後方では声がよく聞こえなかった（多数）
- ・ 何に注目して見れば良いか分からなかった（学生）
- ・ もう少し具体性があるものの方が実感が湧くのでは。事前にその企業について学習しておいて見学する方法もありではないか（教員）
- ・ バスガイドさんがとてもフランクで楽しかった（学生）

Q3) 3件の特別講演会は有益でしたか？

- ・ いずれの内容も非常に興味深かった（多数）
- ・ 内容は素人にわかり易いように工夫されていたが、盛りだくさんな印象を受けた。もう少し内容を絞って発表時間を



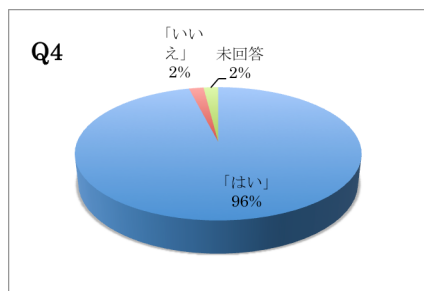
短くすることで、質疑の時間を長くとれるほうがよいと感じた。会の雰囲気を見ると、質疑や議論の時間を充実させることで、聴講者同士の議論による交流にもつながることが期待される。司会者が聴講者をどんどん巻き込んだ議論が面白いのでは。(企業)

- ・ 女性の割合が少ない中、女性目線での講演は非常に貴重でした。社内での制度、設備を改善していく必要があるのはどの企業でも同じような環境だと感じた。(企業)
- ・ 知識の幅を広げるといって有意義だった (企業)
- ・ 学生時に興味があったのは社会人の「仕事内容」以上に「1日の時間の過ごし方」でしたので、そのあたりの説明もあると良かった (企業)
- ・ 企業の方の話は就職活動を控えている私たちにとって参考になる話が多

くて良かった (学生)

- ・ 講演内容にバランスが取れていて良かった (多数)
- ・ 色々な立場の方の意見が聞けてためになった (学生)
- ・ 他地域からもどんどん新しい講師を呼んで欲しいです (教員)
- ・ 企業からのそれも女性の講演の実施は特筆もの (教員)
- ・ 学生がもっと質問できるような工夫 (適当にあててしまう等) があると良いのでは (教員)
- ・ 女性エンジニアの方の話を聞ける機会は少ないのでとても勉強になった (学生 2 件)
- ・ 普通の学会と違い、発表者と聴講者の距離が近く、質疑応答も活発だった (企業)
- ・ どれもトピックが絞ってあって聞きやすかった (企業)
- ・ M1/B4 の学生が多かったので、研究発表よりは全て企業人の講演の方がためになると思う (企業)
- ・ 同業他社の仕事の話聞いて良かった (企業)
- ・ いずれも独自の立場から学生にアピールしていたので良かった (教員)
- ・ 企業の方から学生に向けたアドバイスなどもあって有益だった (学生)
- ・ 学生の発表を増やすことで学生の活気がつくと思う (学生)
- ・ 一般の学会発表と異なり、平易な説明で講演されていて理解しやすい。また、研究内容だけでなく、働いているときのそれぞれの想いなども聞けて良い (企業)
- ・ 若手の会に参加している方でなく、化学工学以外の外部の方の講演を聴く機会が出来て新鮮だった (企業)
- ・ 多方面の方の話が聞けて有益だったので、継続してほしい (企業)
- ・ 次回は英語の講演を聴いてみたい (企業)
- ・ 企業、大学、各方面の情報を共有できる (企業)
- ・ 企業の製造現場で働く人、研究開発分野で働く人の 2 件くらいあっても良い (企業)
- ・ もっと化学工学から離れた話を聞ける方が良い (学生)
- ・ テーマの流れを決めて講演を組むことも良いと思う (教員)

Q4) 交流会 (野外 BBQ・研究室&企業紹介) は有益でしたか？



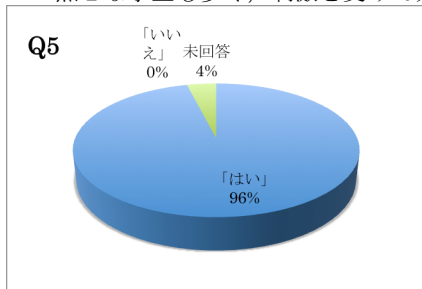
- ・ BBQ という形式だったため、いろんな人と様々な話ができて良かった (多数)
- ・ 少し飲み過ぎてしまった (反省点) (企業)
- ・ 野外であったため、遠いテーブルは声が少し聞こえづかった。スクリーンサイズが小さいと感じた (多数)
- ・ 各自の個性が出ていて楽しめた (企業)
- ・ 多くの人と交流しやすい場で良かった (企業)
- ・ 体力ある若手の集まりなので、お酒が入った食後のポスターにも非常に活気を与えていた (教員)
- ・ ポスター発表後に交流会、懇親会と続いた方がまんべんなく話できるような気がした (教員)

- ・ 食事も美味しく、フランクな幹事で交流できて有益だった (学生)
- ・ 野外だと收拾がつきにくいので屋内の方が良いかもしれない (学生)
- ・ 懇親会の部屋に人を割り当てることなく別の部屋を用意して欲しかった (学生)
- ・ 会の雰囲気が和やかになって良かった (学生)
- ・ 企業人と学生が懇親を深めるという目的では満足いく会だった (企業)
- ・ 企業と大学の垣根なく話でき、お互いプラスになったと思う (企業)
- ・ 立食形式でなかったため、決まった人しか話せなかった人も多かった (教員)
- ・ 紹介を入れるのであれば、野外ではないほうが聞きやすいと感じた (企業 2 件)
- ・ 企業紹介の連絡は早めにほしい。内容がポスター発表と重複している (企業)
- ・ 新規参加の方には研究室・企業紹介の告知が十分に伝わっていなかった (教員)
- ・ 親睦を深めるためには、雰囲気とお酒が大事だと分かった (企業)
- ・ 紹介において、面白さを追求するウェイトが増えてきている (一長一短) (企業)
- ・ BBQ の席も宿泊部屋のように指定すれば、同じ企業、大学などで固まることが無かったと思う (学生 2 件)
- ・ 交流会が一番楽しく、企業内のことも知ることができた (学生)
- ・ 今まで遠い存在に感じてた企業の方と普通に話せて良い驚きだった (学生)

Q5) ポスター発表 (1 日目・夜：学生対象) は有益でしたか？

- ・ お酒を交えての発表だったので堅苦しくなくて良かった (学生 2 件)
- ・ お酒を飲んでから発表するのはなかなかエキサイティングでした (学生)
- ・ お酒が入ったこともあり、教員、企業の方から忌憚のない意見をもらえた (学生多数)
- ・ お酒を飲んだ後だったのでリラックスした状態で行えたが、一方で十分に深い議論が出来なかったかも (企業 2 件)

- ・ 似たような内容のポスターが多かった印象（企業）
- ・ 熱心な学生も多く、刺激を受けて非常に有意義だった（企業、教員多数）

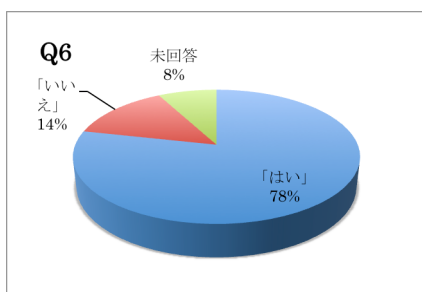


- ・ 初めての発表という学生も多く、自身の研究内お湯を再確認してプレゼン能力を磨く機会として有効だと感じた（企業多数）
- ・ もう少し発表の練習はしておくべきだと感じた（企業）
- ・ 質問を通して企業と大学の視点の違いを感じたはずであり、今後の企業との共同研究や就職活動を見据えて良い意識改善になったと思う（企業）
- ・ 企業、教員、学生から色々な意見や質問を受けることができて非常に勉強になった（学生多数）
- ・ 食事とお酒が入った後でポスター発表時には疲れが出てしまった（教員 2 件）
- ・ 内容は充実していたが、夕食前の実施の方が良いと感じた（教員）
- ・ 自分の専門とする研究について話しあえるし、たくさんの研究を知ること

ができて良かった（学生）

- ・ 企業側の人間が審査するのはなかなか難しいと感じた（企業）
- ・ 学生のポスター発表と企業のポスター発表の順は逆の方が良いのではないかと（企業）
- ・ 化学工学の研究がどういうものか触れることができて良かった（企業）
- ・ ほとんどの学生さんに発表の機会を経験してもらう意味で有益であった（企業）
- ・ 評価するポスターが全て決まっていなかった分、興味のある発表を聞いたのは良かった（企業）
- ・ BBQ からポスター発表までの間隔がもう少しあれば、お風呂で酔いを冷ましてもう少し深い議論ができたのではないと思う（企業）
- ・ 時間が足りず、多くの発表が聞けなかった（企業）
- ・ 最新の研究が聞けるのは有益で、もっと色々な研究室が参加するほうが良い（企業）
- ・ 前半と後半に分かれての発表でしたが、両方とも発表している学生もいたのではっきり時間を決めた方が良いのではないかと（学生）
- ・ 他大学の研究を見ることができて研究意欲が湧いた（学生多数）
- ・ 食事後にお酒でも良かったかも（教員）
- ・ 会場が 2 つに分かれてたが、できれば同じ部屋か隣の部屋の方が移動しやすい（教員）

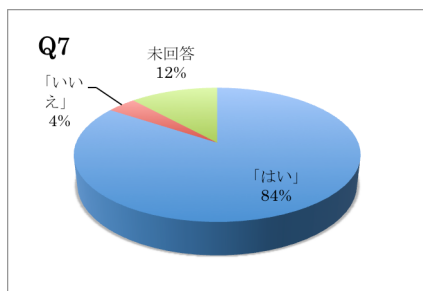
Q6) 優秀ポスター賞の審査および表彰は適切でしたか？



- ・ 時間を間違えて違う階のポスターが見れなかった（学生）
- ・ 審査で選ばれたポスターのどの部分が良かった等のコメントの発表もあると良い（企業、学生多数）
- ・ 時間はもう少し長くても良かった（企業）
- ・ 筆記用具は配布してもらえると助かる（企業）
- ・ 企業と教員と違った観点からの評価が加わることで総合評価となるので適切だった（多数）
- ・ 今後のためにもポスターの改善点を教えてもらいたい（学生）
- ・ 最初に聞いた発表と最後に聞いた発表で公平に評価できたか疑問（企業）
- ・ 選択して評価するのは偏りが出る可能性があるもので、5 つというのは少なすぎるのでは（企業）

- ・ 4 階の会場の方が聞く人が多かったように思う。一つのポスターあたりに審査する人数が違くと公平でない（企業）
- ・ 興味あるポスターへ行く人が前より多かったようなので、加点式であるならテーマによって損をしている人がいるかも。平均点で順位を決めているのであれば良いが（企業）
- ・ 学生のモチベーションが上がることは良い（企業）
- ・ 企業の人も審査員を務めることについて事前アナウンスがなかったもので、事前連絡してほしい（企業）
- ・ 審査基準を教えてもらっていただくとモチベーションが上がるのではないかと（学生）
- ・ 採点基準がわかりにくく、分かりやすい発表が有利だと感じた（学生）
- ・ ポスターの綺麗さも評価項目に入れて、総合順位付けでなく特定項目の点数付けも良いのではないかと（教員）
- ・ お酒が入るとは思えないくらいに鋭い質問が多く、お酒が審査に影響しているとは思わなかった（学生）

Q7) ポスター発表（2 日目朝：企業・教員対象）は有益でしたか？



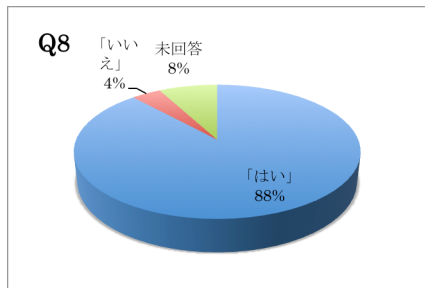
- ・ 2 名で参加していたため、他社のポスター発表も見れて良かった（企業）
- ・ 1 日日夜を企業・教員のポスターにしてはどうか？お酒が入って深い議論ができなくなっても問題にならないから（企業）
- ・ たくさんの人が聞きに来てくれて非常に有り難かった（企業）
- ・ 学生みんなに会社の業務や雰囲気や少しでも感じてもらえた（企業多数）
- ・ 学生が企業のどこに興味を持っているか分かって有意義だった（企業）
- ・ 就職活動中でも聞けないような企業の方の生活などが詳しく聞けて非常に興味深かった（学生）
- ・ 他の発表を聞きたかったが、聞けずに残念だった（企業多数）
- ・ 教員の発表は、前日まで学生の発表を聞いた上で先生の発表だったので、

発表を聞くよりも研究についての意見交換ができて有意義だった（教員）

- ・ 企業アピールと学生からの質疑応答が定着すれば、学生また企業の方の化学工学への入会も進むのではないかと。今後こういう試みが発展することを期待する（教員）
- ・ 全ての発表の話を聞くには時間が足りなかった（多数）
- ・ 多くの企業の人と話できる貴重な機会が、たくさん話が聞けてとても良かった（学生多数）

- ・ 懇親会で交流する場が事前にあったので質問しやすかった（学生 2 件）
- ・ 企業と教員間であまりディスカッションできないので学生ポスターのように前半・後半に分けると良い（教員、企業多数）
- ・ 企業が学生にじっくりアピールできる時間があるのはとても良い（教員）
- ・ 学生へ企業をアピールする場として有益だが、今の時期の学生が聞きたいことに対して十分応えられた発表だったか逆に知りたい（企業）
- ・ 学生が多く企業の話を聞けるように 1 社あたりの目安時間があると良い（企業）
- ・ 学生にもっと積極的に企業を回ってもらうように働きかけてもらえるとなお良かった（企業）
- ・ 企業の方が増えてくると教員は必要ないのかなと思う（教員）

Q8) 本会の運営や対応はスムーズでしたか？

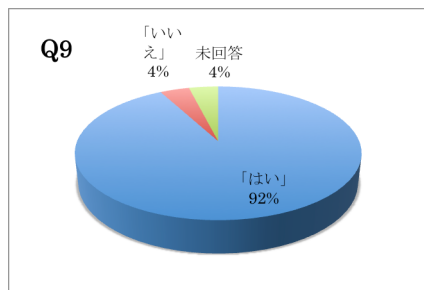


- ・ 円滑に進行していて良かった（多数）
- ・ 特定の人に負担がかかり過ぎているのではないかと（企業）
- ・ 学生主体は 1 つの特徴なので、少しスムーズに行かないところがあっても、将来のために良い経験となるので継続していく方が良い（教員）
- ・ 懇親会開始が遅かったため出られなかった学生もいたようなので、もう少し早めの開始が良い（教員）
- ・ BBQ 時の企業・研究室紹介で事前連絡が十分でなかった（企業、学生多数）
- ・ 1 日目の時間が大きく遅れたのは修正点だと思う。BBQ で盛り上がって長くなった面もあるが・・・（企業）
- ・ 参加者が多かったにも関わらず、それぞれが協力できていてスムーズで

した（教員、企業）

- ・ 学生主導にも関わらず、行き届いた運営だった（教員）
- ・ 教員の指導のおかげでもあるが、運営の経験は必ず社会で役に立つ（企業）
- ・ 運営では当日にバタバタしたので、前日準備を確認してもらいたかった（学生）
- ・ スケジュールがやや明確でない印象（教員）
- ・ 学生がもっと前に出て良かった（教員）

Q9) 本合宿の開催場所・参加費はまんぞくいくものでしたか？

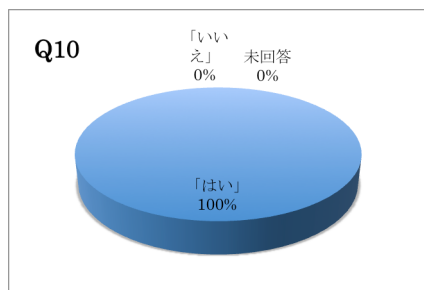


- ・ 大浴場が小さかった（多数）
- ・ 岡山開催の際は、交通の便を考えれば岡山市開催を（企業）
- ・ 学生が集まりやすい場所であれば問題ない（企業）
- ・ 水島地区は学会ではほぼ来ないところなので、とても良い開催場所だと思う（教員）
- ・ アクセスもしやすく、参加費も妥当（教員）
- ・ 工場とホテルが近く、ホテルからの景色も良かった（学生、教員）
- ・ 補助金が得られているのであればもっと学生に優しい金額にしてほしい。寄付されたものを返金する意味が分からない（学生）
- ・ 次回は山陰で（学生）
- ・ 遠方から参加の人は交通アクセスがあまり良くないところでは大変ではな

いか（企業）

- ・ これまでの広島や岡山であれば、山口県の企業として交通手段等を考えれば参加しやすい（企業）
- ・ 前泊の必要が無かったのが良かった（教員）
- ・ 食事美味しく、交通の便も良かった（学生）
- ・ 中四国では岡山ぐらいが一番集まりやすい。それが参加者も多くなった一因ではないか（企業 2 件、学生）
- ・ のぞみが停まる岡山駅周辺での会場だとさらに満足度も高いのではないかと（企業）
- ・ 各方面から資金を工面して必要最小限にするよう努められているし、収支もオープンで良い（企業）
- ・ 学生には少し高いかなと思う（学生、教員）
- ・ 会場費、宿泊費、食事代を考えると満足いくものだった（学生多数）

Q10) 所属以外の大学、企業等と交流を深めることができましたか？



- ・ BBQ 時でなく企業のみ自己紹介の時間があっても良かったのでは（企業）
- ・ 研究室や企業毎に固まりすぎていた（企業）
- ・ 時間の許す限りで、グループワーク（各団体 1 名程度で構成）による発表大会などをもっと面白い（例えば、「サランラップ等の日常品の改善案の検討」として、性能・デザイン・環境負荷・コスト・販売などを意見を交わして交流を深めることで、大学と企業の視点の違いも見えてくる）（企業）
- ・ 企業の人ともたくさん話ができしたが、特に他大学の学生と友好関係を築けて良かった（学生 2 件）
- ・ 比較的年配の企業の方も楽しめる配慮があると良い（教員）
- ・ 部屋や夕食や懇親会やポスターで深めることができた（多数）
- ・ 一緒に寝泊まりすることで毎年知り合いが増えて良い（教員）

- ・ 他の企業との交流は深めることができたが、学生とは懇親会でもあまり話せる機会がなかった（企業）
- ・ 時間がいくらあっても足りないほどでした（企業）
- ・ 学生が良く交流できていたように思う。参加人数が丁度良いのかな（教員）

- ・ 二人部屋は話題に少々困るかも知れません（教員）
- ・ BBQ では他大学の特有の研究室ルール、学生生活、企業の人の私生活など、大学では聞くことのできない話を聞けてとても刺激になった（学生）
- ・ 交流を深めるためには夜の時間は必須（企業）
- ・ 何人かとは交流を深めることができたが、もっと積極的に話をしにいくべきだった（企業）
- ・ 夜の交流会の場所が2つに分かれていたのは残念だった（企業）
- ・ 懇親会やグループワークが有効でしょう（企業）
- ・ ポスター発表後の懇親会のおかげで交流を深めることができた（学生）
- ・ もう少しゆっくりできる時間があればさらに交流を深めることができた（学生）
- ・ BBQ では学生だけのテーブルもあったので、席を予め決めておいても良かった（学生）
- ・ 4回目にもなり、学生間、研究室間のつながりはできつつある（教員）
- ・ 企業の方にも夜の懇親会に積極的に参加してもらうようお願いすべきだったかも（教員）
- ・ 遅くとも22時には懇親会が開けるようにする方が良い（教員）

Q11) 本合宿へ参加して特に勉強になったと思われることがあれば記載下さい。

- ・ ポスター発表を通して自分の研究分野について全く知らない方に分かりやすく伝える大切さを学んだ（学生）
- ・ 企業の方と積極的に会話できて、企業目線の考えが聞け、また自分の今まで習ってきた「書く」という勉強が企業でどのように生かされているのか知ることができた（学生）
- ・ 一番印象に残った言葉は、社会では時間に限りがある。そのため「70%のものをいかに早く仕上げるか」が非常に重要（学生）
- ・ 企業のリアルな話が聞けて、企業イメージが深まった（学生）
- ・ 昔に比べて化学工学と他分野との垣根が無くなって、研究内容が年々多様化しているのを再認識した。そのなかで学生が研究目的（ゴール）を明確にするのが難しくなっているように感じた（企業）
- ・ ポスター発表で、企業、教員の人と白熱した討論ができた（学生）
- ・ 支部内の学生間の交流とともに、企業、教員の交流や相互理解が進むこと（教員）
- ・ 石油会社の仕組みがよく分かった。旭化成の社員研修が充実していることがよく分かった（教員）
- ・ 企業や教員のポスター発表が分かりやすく、プレゼンの仕方など参考になるところが多かった（学生）
- ・ コミュニケーションの大切さ（学生）
- ・ 先ず、何にでも興味を持つことが大切（学生）
- ・ 実際に働いている人とフランクに話せる機会がもてて、大変勉強になった（学生）
- ・ 学生や他企業の研究内容を知れて有益だった（企業）
- ・ 講演にあった「ドライ液体」の存在そのものを知らなかったもので、とても勉強になった（企業）
- ・ 旭化成ケミカルズのエデュケーションシステムが上手く確立していて非常に勉強になった。来年度以降も是非工場見学を（企業）
- ・ 意識の高い学生の多さに驚いた（企業）
- ・ 企業技術者の人と学生についてゆっくり話できたのが良かった（教員）
- ・ 企業の仕事は質よりもスピードが優先されるという話（学生）
- ・ 企業の人から志望企業選定の際のアドバイスが聞けて良かった（学生）
- ・ 特に企業の方からの意見や話が勉強になった（学生多数）
- ・ 学生からすると2,3歳上の企業の人でもかなり上に見えて話しにくい存在だったりもするので、それを踏まえたうえでどのように企業の人間が接するべきか勉強させてもらっている（企業）
- ・ 他社のプレゼンスキルや仕事内容を知ることができた（企業）
- ・ 自分の担当業務と関係ない分野での新しい技術を知ることができた（企業）
- ・ 周辺大学の研究の最先端を知ることができた（企業2件）
- ・ 工場見学、講演で新たな発見がある（企業）
- ・ 他大学の学生がどのような研究を行っているかがよく分かって刺激になった（学生多数）
- ・ 研究分野に関係なく仕事に就くことができると分かった（学生）
- ・ 石油会社での女性の活躍の場について参考になった（教員）
- ・ 人に上手に説明する力が必要だと感じた（学生）
- ・ 会社では完成度に加えてスピードが求められていることを知り、研究室での生活でも効率的に作業をこなしていく習慣を身につけようと思った（学生）

Q12) 合宿全体についてのあなたの満足度をお聞かせください。

満足度平均・・・86%

- ・ 朝がヘビーだった。鳥取や山口の人がいなかったのが残念（学生）
- ・ 大浴場が小さかった。温泉が良い（企業、学生）
- ・ 講演は数を増やして（3→5）、ケミカルエンジニアリング的な内容を加えてもらいたい（企業）
- ・ 学生、企業の人を含め非常に多くの人と交流できて大変満足だが、参加人数が多かったために、逆に全員と話すことができなかった（企業）
- ・ 事前に要旨集をもらえたらもっとスムーズにポスター見学できたように思う（企業）
- ・ 終始、非常に楽しかったので、来年も是非参加したい（学生）
- ・ 内容、ボリュームともに丁度良かったと思う（企業）
- ・ 内容は大変良かったが、スケジュールがややハードだった。企業からの年配の参加者や一部の学生は苦しかったかも（教員、学生）
- ・ お金がありません（学生）
- ・ 残りの半分は自分次第で合宿が活かせるかどうかにかかっていると思うから（学生）
- ・ 部屋の人数が少し多かった（教員）
- ・ 企業の人とは話す機会が多かったが、教員や学生と話す機会が少なかった（企業）

- ・ 各企画を通して異分野領域の勉強ができて、様々な企業や研究室の人と幅広く交流できて大変満足でした（教員）
- ・ BBQ が非常に楽しかった。研究室紹介も堅い感じはなく、何でもありで面白かった（学生）
- ・ 企業の人と交流できる場を設けてもらって学生としてとても有り難い（学生多数）
- ・ よく準備されていた印象を受けた（教員）
- ・ 年々学生と企業の壁も減ってきた印象あり。交流会などが上手く機能しているのではないかな。せっかく幹事が変わっていくので大きく企画の変化があっても良いのではないかな（企業）
- ・ 学生のために開かれているもののため、企業としては企業アピール以外にはそれほど利点がない（企業）
- ・ 充実した内容だった。議論が白熱するのはいいことだが、夜型から朝型になることを期待（企業）
- ・ 企画としては満足。夜の懇親会などで学生、企業が別々に固まる傾向があったので強制的にするでも配慮すべき（企業）
- ・ 2日間といった短期間に多くの企画が練られていて良かった（学生）
- ・ 学生同士の交流は良くなってきた。企業の方からもより積極的に前に出てきて良い（教員）
- ・ 運営で非常にバタバタしたので（学生）

Q13) 本若手 CE の今後の運営や企画などご希望やご意見がありましたら記載下さい。

- ・ キリンビールの工場見学（一般向けとは異なる）（企業）
- ・ 化学メーカーに加えて食品や医薬の企業の参加もお願いしたい（企業）
- ・ 研究内容の再確認の意味も含め、定期的に発表機会を設けて学生のモチベーション、説明能力の向上に努めてもらいたい（企業）
- ・ 昨年、化工学会で実施された合同会は継続して開催できたら良い（企業）
- ・ 懇親会後に部屋に戻ったら、内鍵（チェーン）がかかっている部屋に入れなかった学生がいたり、他人にベッドを占領され眠れなかった学生や懇親会場が部屋だったので眠れなかった学生がいたようなので、今後は内鍵を閉めないなど指示をしていた方が良い（教員）
- ・ もっと大きなものに成長していけたらと思う（学生）
- ・ 会の始めに自己紹介の時間があっても良いのでは（教員）
- ・ 工場見学だけでなく研究所見学もあれば良い（学生）
- ・ 企業と大学で交流する企画は今のところ少ないのでこのような場は貴重（企業）
- ・ 企業、学生、教員がチーム対抗で何かできるようなイベントがあると良い（企業）
- ・ 山口、愛媛での開催も可能になるようネットワークの拡大を望む（教員）
- ・ もっと学生と企業が誓い合宿を目指してほしい（学生）
- ・ 学生幹事は多くの人に経験してもらうためにも毎年交代でも良い。社会人生活においても貴重な経験になる（企業）
- ・ できれば山口県でも開催してもらえると有り難い（企業）
- ・ もう少し全体的に時間の余裕があれば良い合宿になる（学生）
- ・ 企業側にもプラスになる企画として、リクルート、基礎勉強となるような講演会が必要かも（教員）
- ・ 発表する機会が与えられて良かった。

Q14) その他、ご自由にご意見等があれば記載下さい。

- ・ 学生のポスター発表では、研究の動機が十分でなく、主体的・能動的でないと感じた（企業）
- ・ 企業の方たちの業務内容が知りたかった（企業）
- ・ 学会は敷居が高いという先入観があったが、懇親会等を経て多くの人と情報交換できて有意義な時間を過ごせた（企業）
- ・ 就職活動とは違い、学生・教員・企業がざくばらんに交流できる機会は非常に貴重なので、今後も開催して欲しい（企業2件）
- ・ 学生時代に面識のあった教員に再会でき、今の研究内容や意識に触れて、自分も頑張らねばと仕事へのモチベーションも上がった（企業）
- ・ とても貴重な体験ができた（多数）
- ・ 蒸留や乾燥など化学工学の話も多く聞けると面白くなる（企業）
- ・ 以前の会では食事が個人に用意され席が変わることも難しかったが、今年のように BBQ だと交流もしやすいので続けて欲しい（企業）
- ・ 相部屋のため一部閉め出された学生がいた。相部屋は交流には有効だが、こんな事態が起きないような何か対策できることを考える必要あり（教員）
- ・ 非常に面白く、勉強になった。他の学会ではできない経験が出来たので、今後も続けて欲しい（学生）
- ・ アンケートは開催期間中に記入した方がよい（提出者が特定されるため本音を書きづらい）（企業）
- ・ 社外の方と交流を深める良い機会だったが、学生との間に大きな壁を感じてしまった（企業）
- ・ ポスター発表では審査側にメモ紙を渡していたが、今後のためには学生に渡した方が良い（企業）
- ・ 和やかな雰囲気緊張せずに楽しむことができた（学生）
- ・ もっと女性が多いと良い（学生）
- ・ 形だけで継承するようにはならないでもらいたい。今の勢いを保ち続ける会であってほしい。そのためには毎回目新しい企画が必要かも（教員）